

コロラド州：小麦作柄と気象状況

2005年5月3日

2005年5月1日現在：

5月1日に終わる週の平均気温は全州に於いて大幅に平年を下回り、各地に待望の降雨があった。東部平原での降雨水量は少なくとも0.5インチを記録した。Topsoil及びSubsoilの土壌水分は前週より改善した。1週間の州平均農作業稼働日数は3.0日（前週：5.5日）であった。気温が下がった為小麦の生育は多少遅くなった。冬小麦の50%が節間伸長期（Joint）に入った（去年同期：74%、5年平均：56%）。5月1日までに冬小麦の8%が出穂した。冬小麦の作柄は、有効な降雨の有ったお蔭で改善した。

土壌水分：5月1日現在

	Very Short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	1	11	75	13
Subsoil (%)	11	30	53	6

生育状況：5月1日現在

	This Week	Last Year	5-Yr Ave.
Jointed (%)	50	74	56
Headed (%)	8	4	2

作柄状況：5月1月現在

	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week (%)	1	8	26	42	23
Last week (%)	1	11	25	40	23

Source：Colorado Agricultural Statistics Service

当該作柄レポートに関するご質問等は下記までにお問い合わせ致します。

小川正晃 : Email ogawa.max@omicnet.com